



### 暑中お見舞い申し上げます

お健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

梅雨明けを前に、集中豪雨への備え、猛暑への覚悟の時期となりました。すでに災害に合われた地域もあり、お見舞い申し上げます。皆様の夏が楽しみに満ちた季節でありますように♡

### \*\*\*\* お 知 ら せ \*\*\*\*



#### ごみの出し方について変更の確認

6月よりごみの出し方が変わりました。  
それに伴い、管理事務所西側のゴミステーションも増改築しました。正面に2つの開きの扉。

増築した西側はスライドドア。分別については、わかりやすくプレートを設置しました。

大きな変更点として、

- ・可燃ごみ、不燃ごみともに、白馬村指定のごみ袋に入れてください。

前面にマジックで、地区名

氏名  とご記入ください。

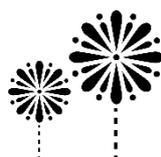
お名前記載のないごみ袋は回収不可となります。

- ・不燃ごみは、金属類(カン)、ガラス陶磁器くず(ピン)は、別の袋となります。スーパー等では、少し小ぶりの白馬村指定ゴミ袋も売っています。  
段ボール、紙類、ペットボトルは、西側の種別の箱に指示プレートに従っておいてください。

- ・ごみ袋にはマジックでお名前記入の上持込をお願いしますが、記入お忘れの場合は、ゴミステーションの扉を開けた右側にマジックを置いてあります。
- ・粗大ごみは、今まで通りです。例えばスキー靴、座布団、台所器具等。別途収集いたします。有料であることをご理解ください。  
粗大ごみと通常のごみとの判別がわかりにくい場合は、管理事務所へお問い合わせください。

- ・ごみステーションは、営業時間外は施錠しています。時間外に出される場合は、予め鍵の番号をお問い合わせください。

営業日 8月末までは休まず営業いたします  
営業時間 AM8:30~PM5:00



#### ラ・プラス休刊のお知らせ

みそら野だよりの送付に添えてお送りしてきました、地域情報誌「ラ・プラス」が現在休刊中です。各種イベント情報・地域密着情報が、わかりやすく掲載されていまして、楽しみにされていた方も多いと思います。当事務所で、主たるイベントをピックアップして記載した別紙をご別荘の方には同封しますのでご活用ください。

☆夏の白馬を感じて楽しんでいただけそうなチラシやパンフレットを数種同封します。

♪白馬音楽祭 ♪NAGANO 国際音楽祭 in 白馬  
この二つの音楽祭、避暑地の夏、質の高い演奏をお聴きいただけそうです。詳しい内容は、HPに掲載しますので、ご興味のある方、白馬の風に吹かれながら～演奏家の音楽に耳を傾けたい方は、HPをご覧ください。♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

## みそら野管理事務所主催 夏のイベント案内

皆様がみそら野別荘地でお過ごしになる時間がより良いものでありますように・・・現地の管理事務所らしい企画を・・・別荘の方々からのお声を力にイベントの企画催行を進めています。  
この夏の企画をご案内いたします。ぜひご参加ください(^\_^)

### Summer 1 「オープンガーデンで学ぶ」 白馬村内のオープンガーデンを数か所巡ります。

- ・平成 29 年 7 月 29 日(土)
- ・PM13:00～15:00 を予定
- ・みそら野管理事務所集合
- ・参加費 500 円
- ・要事前申し込み 定員 20 名
- ・7/25(火)までにお申し込みください
- ・マイクロバス移動
- ・雨天催行予定

別荘の方からのご希望をもとに、フローリスト白馬の社長ご夫妻を講師にガーデニング講習会を始めました。  
ガーデニング講習会第 1 回目は、GW 中の 5/6 に「ガーデニングの基礎知識」というテーマで白馬で楽しむ寄せ植えのアイデアとみそら野で育つ宿根草の植え付け(土の作り方、堆肥の方法等)を教えてくださいました。  
第 2 回目の今回は、白馬村内でお庭を綺麗に手入れしオープンガーデンにしているお宅と東山植物園を見学し、オーナーさんや講師から実践的なアドバイスやアイデアを頂いたり、現地で皆様からの質問をお受けしていきたいと思っております。

### Summer 2 「平川を知る&砂防学習会」

みそら野別荘地の地形的始まりを探訪、そして平川に砂防ありきを学習します。

- ・平成 29 年 8 月 19 日(土)
- ・PM13:30～16:00 を予定
- ・オリンピック道路平川駐車場集合
- ・参加費 500 円
- ・要事前申し込み 定員 25 名
- ・8/15(火)までに申し込みください
- ・雨天催行予定
- ・帽子、タオル、歩きやすい靴

砂防事務所、白馬村建設課担当者を講師に迎え、普段は一般車の入れない平川上流横川堰堤まで上がり、みそら野別荘地を俯瞰しながら、みそら野別荘地の地形的成り立ち～平川の今昔～砂防工事の変遷と災害等についての学習会を行います。その後、白馬の農業用水として重要な意味を持つ「源太郎頭首工」「取水門・排砂門」、少し下って「小水力発電所」等を実際に説明を受けながら内部まで見学します。水量が少なければ平川を対岸まで歩いて渡るといったチャンスもありそう。

みそら野別荘地に古くから別荘をご所有の方は、みそら野大通りと平川通りに挟まれた広大な敷地に『ラ・サンテ』というスポーツ施設があり、その10面あるテニスコートが、賑わいを響かせていたことを懐かしく思い出されるのではないのでしょうか？

オーナーの武藤衛さんは、現在もラ・サンテにお住いになりながら、ジャンプ台の前で『山のホテル』を営まれています。あるきっかけにより、武藤さんから「みそら野別荘地開発前夜～現在に至るみそら野や白馬の様子、出来事」をリアルなエピソードを交えてお話しいただく機会を得ました。

武藤さんのお父様は、みそら野別荘地が開発されていくまさにその渦中に於いて、当時の太田新助白馬村長との親交も深く、お父様から聞いていらしたお話というのがまた、古き良き白馬(日本)に触れることになりました。また、驚きをもって受け止めるお話もありました。武藤さんは、明大中野高校から立教大学時代に於いて学生相撲の大将として全国選抜優勝も経験されている方です。立派な体躯そのものの豪放磊落さ、緻密な分析力や大きな視野、そして行動力をもって、白馬での40年余を過ごされてきたようにお見受けします。

平川左岸の広大な原生林の開発、全国的に有名だったプチホテル・ベルプレ、みそら野ペンションブーム、テニスブーム、エコーランドの開発と発展、漫画王国・・・そして、一つの時代は終わり、長野オリンピック開催、大会終了後の宴の後の白馬村、10年ほど前から始まり現在へ向けて大きなウェーブとなっている外国人によるスキীবーム・・・

今後、何回かに亘って、武藤さんからの聞き書きみそら野ストーリーを掲載したいと考えています。それらを懐かしく共有できそうな方、昔のみそら野など想像もできないなあとこの地に新しく縁を持たれた方、ともに時空の扉を開けてお入りください((^◇^))

歴史家の言として、「過去を検証することは、今を知り、未来を積極的に思考することにも繋がる」とあります。武藤さんのお話を興味深く伺いながら、みそら野や白馬の歴史に触れ感慨を持つとともに、今、そして未来を思うことに繋がっていくことを実感しています。

## 別荘生活インタビュー

みそら野の中に、大学のスキー部仲間の3人が3棟ならんで別荘を建て、時に家族連れ、時に仲間の集まり・・・という素敵な別荘生活を満喫されている方達がいらっしゃいます。それぞれの生活サイクルに合わせ、家族だけですぐすこともあれば、3人集合のところへ学生時代の友人を呼んで、スキー、山、トレッキング、イワナ釣り。そして、毎年恒例のホタルの会(いわゆる飲み会)も開かれているそうです。今後は、ピザ窯を作ろう、薪割合宿をしようか・・・夢は次々と膨らんでいくようです。3人がおそろいのGW中にインタビューをさせていただきました。みそら野管理事務所HPの【Voice 利用者の声ほか】ページに写真とともに詳しく掲載させていただきますので、ぜひご覧になってください。



## 🏠 みそら野不動産状況 🏠

みそら野別荘地・白馬村内ともに不動産の動きは、引き続き活況です。

リフォーム、新築・・・個人別荘、貸別荘、住宅、店舗・・・別荘地の中は建設ラッシュです。

細野筋には、今冬開店を目指すアットホームな飲食店、来年新規開業を予定する東京の若手資本によるグレード・デザイン性ともに高い飲食店計画、今まさに動いているというみそら野別荘地です。昨年まで中古別荘の売り物件に集中していた購入の流れは、中古売り物件の減少とともに土地購入へシフトしてきています。

但し・・・「但し」と書くことに罪悪感に近い感情が生まれますが・・・、需要と供給の地域的ミスマッチ、価格への厳しい反応等は解消しません。エコーランドや細野筋至近、価格の抑えられた物件が、動きの中心となります。現在のみそら野別荘地では、価格上昇への転換は難しいと判断しています。

それでも・・・「それでも」という部分に光をみてください・・・、昨今の人気から外れていた地区でもぼちぼちと売買成約、面積が大きいために価格が高く買い手がつきにくかった土地の売買成約、ご厚意による隣地購入、長年探していた地域から少し外れたものの納得の土地を見つけて別荘建築準備をはじめられる方、親の代からご所有のまま手つかずだった土地にご自分の代で別荘を建てることにされた方、売り土地の両隣の方が分筆の上 1/2 ずつ購入されるケース、隣地の別荘の方の増築検討による譲渡打診に答え、その願いが叶うようにと隣人への売却決定、そのうえでご自身の夢を叶えるために他の土地をお求めになる方・・・不動産担当者として、嬉しく感じる事例、感謝の気持ちが沸く事例も多々あります。仲介という仕事は、思いの合致とばかりはいかず、利害の相反する物事をまとめ上げていく過程もあり、きつい苦しいと感じる事もあるのですが、関係する方々に教えられる事、助けられる事も多くあります。感謝(^\_^)

### 不動産雑感

(愉) 新たに所有された建物において、ご自身、ご家族、お仲間とともに、それはそれは有意義にお過ごしになっている姿を見ると、楽しそうな様子にほっこりにここに。

(寂) 別荘地の初期より家族 4 代に亘って過ごされた別荘。お話しを伺えば各人ともに思い出がぎっしり。しかし、熟慮の結果、現オーナー世代が健在なこの時期に手放すことを決定。そして程なく成約。この GW もいつも通りいらしていたのに。白馬での時間に思いを残してお別れ。再見!!!

(悲) 相続で揉めるを見るは悲し。白馬には似合わず。

(告) 特に遠隔地の不動産は、所有者数が少ないことが賢明です。多人数所有は、売却、代替わり、ともに難しいことが増えると感じます。

### 雑記

数日前、どうしても「ヒマラヤの青いケシ」が見たいと、昼休み+若干の有休をとって、白馬五竜高山植物園へ。念願叶いました。ヒマラヤの青いケシは、その名の通り悠久の山並みを想像するに相応しい花卉としては不思議な青さをもってすくっと咲いておりました。ついでに地蔵の頭までトレイルランでもあるまいし!と思いつつも駆け上り、昼食のおにぎりをほおばり、もう一度ヒマラヤの青いケシを眺めて下山。コマクサの群落も丁度よいタイミング。管理事務所から往復 1 時間半のできごとでした。今年は残雪が多かったため、花の開花は遅れ気味とのこと。まもなく高山植物は、盛りを迎えるでしょう。

